

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。

※帰国後1ヶ月以内に提出(送信)してください。

※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ディーキン大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2024年 3月 ~ 2025年 2月	記入年月日	2025年 9月 29日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: メディア学、マーケティング学			
科目名	Marketing Fundamentals	科目名	Celebrity Industries
授業内容	マーケティングの基礎的な用語やその例をレクチャーの時間を通して学び、セミナーの時間にグループワークで実際にマーケティング戦略を考えるという授業内容であった。	授業内容	海外のセレブリティ達のイメージはどのように構築されていくのか、またそのイメージを用いてどのようなビジネスが展開されているのかについてを扱う科目であった。週に一回、2時間教室でセミナーが行われ、人数もそこまで多くないクラスであった分、頻繁に意見が教室の中を飛び交っていた印象だった。
授業形式	レクチャー(講義)1時間、セミナー(グループワーク)2時間/週	授業形式	セミナー2時間/週
単位数	1	単位数	1
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	1	難易度 Course No.	3
宿題の量	オンライン絵配布される教科書を使って、講義の該当箇所を読む。中間と期末でレポート課題	宿題の量	毎週1~2トピックあるディスカッションの回答を用意しておくこと。中間で動画でのレポート作成、期末でレポート作成
コメント	レクチャーの講義への参加がとても重要な授業だった。正直、教科書のリーディングは文面が難しいことも多く、内容が理解しきれなかつたため、図やスライドと一緒にコンパクトに説明してもらえるレクチャーの授業を特に大事にしていた。セミナーでは、毎回、授業の開始時に理解できているか確認テストがあつたが、レクチャーで特に強調されていたポイントなどが出ていたため、勉強のコツを掴んではからは、点数も取れるようになってきた。セミナーではグループ単位で実際にマーケティング戦略をとある企業をモデルにチームでディスカッションする機会も多かったため、常に配布されるスライドに目を通していくことを心がけていた。	コメント	海外セレブリティを取り扱った内容である分、ラフにディスカッションが行われていて興味深い授業内容だった。ただ、一点難しかったのが、その焦点がどうしても海外セレブに当たるので、彼らについてのバックグラウンドや背景知識がない状態だと、授業内容やディスカッションについていけない場面があった。課題も、動画を作つて提出するものなどがあり、普段動画作成などをあまりしない自身にとっては難しい挑戦であった。
科目名	Global Media	科目名	
授業内容	主に国や地域ごとに、どのようなメディアやSNSが影響力を持っているか、比較する授業内容であった。週に一回、2時間のセミナーがあり、一回の授業で2回ほどディスカッションの時間が設けられていた。	授業内容	
授業形式	セミナー 2時間/週	授業形式	
単位数	1	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	2	難易度 Course No.	
宿題の量	中間にPPTを使ったプレゼン資料型のレポート提出、期末レポートに三つのお題の中から一つ選んで書く、レポート課題	宿題の量	
コメント		コメント	

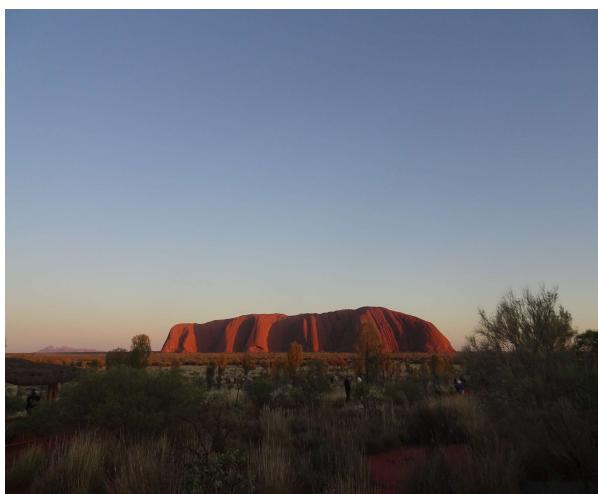
2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>授業中に使われる専門的な単語がわからないと授業の内容についていけなかつたため、翻訳機を使いながらでも、授業前にレジュメやスライドを一通り読んでおくことが自分自身の助けになつたと思います。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>地元のカフェでアルバイトを行なっていました。第二トリメスターが始まった頃より、レジュメ配りをして、仕事を見つけていました。正直、ワークメイトの中で、自分だけがネイティブの英語話者ではなかつたため、言語や、文化的にも苦労した面はありました。それでも大学以外の新たなコミュニティを作ることができたので、貴重な経験だったと思います。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>一年を通して、自分で見つけた学校からトラムで10分ほどシェアハウスに住んでいました。</p>
	<p>設備についての簡単な説明</p> <p>一軒家に4人で住んでいました。各自、一人部屋があるのに加え、キッチン、リビングは共用、バスルームも他の女性と二人で共有していました。冬場は割と寒かったので、部屋にエアコンがついていてとても快適でした。</p>
	<p>部屋について _____ 1人部屋 広さ _____ 6畳くらい</p> <p>ルームメートについて</p> <p>滞在していた、シェアハウスが特に学校と連携していたりする物ではないので、私以外の三人のルームメイトは皆、社会人の方でした。メリットとしては、みんな基本は大人としてのモラルがあるので、他人に迷惑をかけるような行動はしないこと、日中は皆仕事に出掛けていたため、一人で家でゆっくり過ごせたこと。反対にデメリットとしては、家に友達を呼ぶ際に事前に知らせておくなど配慮が必要なことや、学生寮とは違って、明確なルールがないため、自分が不満に思ったことなどはルームメイトに直接相談し、妥協し合いながら、ルールを作る必要がありました。</p>
	<p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>家から、トラムで10分くらいのところに、IKEAのようなKmartというお店があり、そこで揃えていました。</p>
	<p>生活の感想</p> <p>ホームステイや学生寮という選択肢に縛られず、自ら家探しをしたのは大変だったけどとても良い経験になったと感じています。立地を自分で選べる分、行動範囲が広がったような気がするのに加えて、学生以外の方々に出会うこともできました。一般的な学生寮に比べて部屋が広かったのも快適でした。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>基本は自炊をしていました。現地のスーパーでは、日本食の調味料も簡単に手に入るので、日本食なども作っていました。外食は、やはり日本より価格が高いのですが、友達とシェアすることにより、安くなったりもしました。なので、友達と遊びに行くなどするときは外食、一人の時は自炊という意識をすれば、節約にもなると思います。</p>

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	学校で紹介されたOSSMAに加入していました。	
留学先大学にあった医療保険制度		
OSHC		
留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	98,000 円
	帰国旅費	114,000 円
	引越し(往復で)	円
	保険	93,690 円
	語学研修費	760,000 円
	留学先学費	1,725,570 円
	本学学費	200,000 円
	教材費	円
住居費	376,488 円	
食費	600,000 円	
その他()	円	
()	円	
()	円	
合計	3,900,248 円	
換算率 (1AU\$ = 104 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
JASSO(月7万円)		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	常備薬、生理用品、冬用のアウター、カメラ	
留学前にしておけばよかったです		
初対面の人と出会う回数を増やすこと。当たり前ですが、現地では初めての出会いが多い中、英語でコミュニケーションを取らなくてはいけないので、個人的には練習だと思って、初対面の人と話すことに慣れる環境を作つておけば良かったなと思いました。		

9	適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください
	授業においても、バイト先においても、現地の流行のニュースなどを知らないのは少し乖離を感じました。T3でCelebrity Industriesという授業をとっていたのですが、海外セレブに関するイメージやニュースをあまり知らなかつたためディスカッションの際などに苦労しました。
10	留学の成果(学習面・精神面)を教えてください
	必然的に英語力は伸びたと思います。特にリスニング力が、ワードごとのランキングがわかるようになるので、伸びたように思います。その成果もあり、帰国後に受けたTOEICの試験では900点を達成することができました。精神面においては、前より自分の意見を伝える交渉力が身についたように思います。
11	今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください
	美容系のメーカー様から、海外事業部のメンバーとしてのオファーをいただきました。今後は、海外にある子会社(主に北米)の統括や、連絡を行う予定です。
12	留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします
	一生に一度の貴重な機会であるからこそ、やりたいこと、叶えたいこと、不満に思っていて改善したいことにはとりあえず、妥協せずに取り組んでみてください！日本というコミュニティから脱することができる珍しい機会なので、自分の気持ちに素直になって行動してみてください。後は、たくさん外に出てみてください。一人でも友達とでもいいし、何気ない発見が将来へのヒントになる場合が多いので、色々な場所に足を運んでみてください。
13	その他、ご自由に意見を書き込んでください



↑メルボルンで忘れられない景色の一つです。ピンクに染まる夕焼けが本当に綺麗で、日本では見ることのできない空の色でした。



↑ターム間の長期休みを利用して、世界遺産であるウルルを見に行きました！
メルボルンから飛行機で3時間くらいでした。